

高齢者における膵頭十二指腸切除術の安全性についての検討

■ 研究の対象となる方

2015年1月から2020年12月に膵頭十二指腸切除術を受けられた方

■ 目的・方法

社会の高齢化に伴い手術患者の年齢も高齢化し、高侵襲な手術においても同様の現象が生じています。膵頭十二指腸切除術(PD)は腹部手術の中で最も高侵襲な手術のひとつですが、こちらも全国的な調査では、手術を受ける方の15.6%を80歳以上の方が占めています。

今回の研究は、当院で施行した高齢者PD症例の患者さんの背景や術後アウトカムを検証することで、高齢者におけるPDの安全性を明らかにすることを目的としています。

この研究では、診療の中で得られた情報を使用し調査解析を行います。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

■ 実施期間

2021年10月11日～2025年7月

■ 研究に使用する情報

年齢・性別・BMI・基礎疾患・病名・術前栄養評価・血液検査データ・治療後の転帰など

■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	濟生会熊本病院 外科 主任医員 伊東山瑠美（研究責任者） 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
------------	---

以上